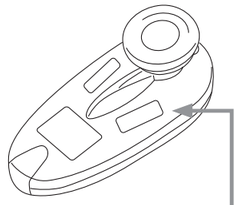
I-O DATA

PDI-B911/PHF
はじめにお読みください

B-MANU200196-01

●箱を開けたら

☐ ヘッドセット（1台）



●本体（筐体裏面）に貼ってあるシールは、本製品が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。

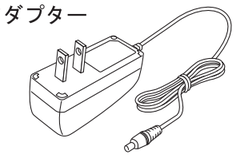
■ユーザー登録について

▼ここにシリアル番号（S/N）をメモしてください。

シリアル番号（S/N）は本製品に貼られているシールに「AAA0000000aa」のように印字してあります。 ※Aは英字、0は数字、aaは英数字となります。

●シリアル番号（S/N）は、ユーザー登録の際に必要です。
⇒ http://www.iodata.jp/regist/

☐ ヘッドセット用ACアダプター



注意 ●ACアダプターを使用しないときは、ヘッドセットのACアダプターのゴムキャップを閉じてお使いください。



☐ USBアダプタ（1台）



底面に貼付



シリアル番号（S／N）

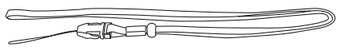
■ユーザー登録について

▼ここにシリアル番号（S/N）をメモしてください。

シリアル番号（S/N）は本製品に貼られているシールに「AAA0000000aa」のように印字してあります。 ※Aは英字、0は数字、aaは英数字となります。

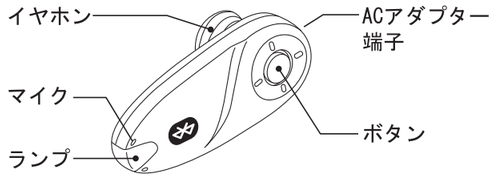
●シリアル番号（S/N）は、ユーザー登録の際に必要です。
⇒ http://www.iodata.jp/regist/

☐ USB延長ケーブル
☐ セットアップガイド
☐ 無線注意ラベル(2枚)
☐ サポートソフトCD-ROM
☑ はじめにお読みください（本書）
☐ イヤホン用ゴムキャップ(小)
☐ 保証書(2枚)
☐ ネックストラップ



●各部の名称

■ヘッドセット



■本体



ランプ（青色）

状　態	動　作	意　味
通常時	5秒おきに1回点滅	未接続
	5秒おきに3回点滅	待受状態
	5秒おきに4回点滅	通話中
	点滅	ペアリング中
電源投入時	5秒間の点灯	電池残量は十分
	5秒間に5回点滅	充電が必要

Accessランプ（橙色）

通信時	高速点滅
アクセス中	低速点滅
未接続	消灯

●使用上の注意

●すべてのBluetooth機器との接続を保証するものではありません。
●接続する機器、プロファイル、使用アプリケーションなどの影響を受けます。
●接続時には相手Bluetooth機器の取扱説明書もご確認ください。
●IEEE802.11g/bの無線LAN機器とは、同じ周波数を使用しているため、電波干渉を起こす可能性があります。
●本製品は、1台のパソコンに複数台使用することはできません。
●Bluetoothが搭載されているパソコンではお使いいただけません。
●本製品は省電力モード（スタンバイ、レジューム、ハイバネーション）には対応しておりません。

●対応機種とOS

対応機種	USB2.0 またはUSB1.1ポートを標準搭載、あるいは、弊社USBインターフェースボードを搭載したDOS/Vマシン
対応OS	Windows XP, Windows2000 Professional

●仕様

※ 仕様および外観は製品改良のため、 予告なく変更することがあります。

■ヘッドセット

型番	PDI-B903/HSK
通信方式	FH-SS（周波数ホッピング方式スペクトラム拡散）
変調方式	GFSK
対応プロファイル	GAP、SDAP、HFP、HSP
通信距離	10m（使用環境により異なります）
電源	内蔵Li-ionバッテリーを使用
消費電流（最大）	20mA（通話時平均）
外形寸法	26.8(W)×26.1(D)×58.1(H)mm
連続待受時間	約110時間
連続通話時間	約4時間
質量	約14g
適合規格	Bluetooth Specification Version 1.1 、TELEC

■USBアダプタ

型番	PDI-B911/USB
コネクタ形状	USB（Aコネクタ）
インターフェイス	USB 1.1
通信方式	FH-SS（周波数ホッピング方式スペクトラム拡散）
変調方式	GFSK
対応プロファイル	GAP、SDAP、SPP、GOEP、OPP、FTP、DUN、LAP、FAX、PAN、BIP、HSP、HID
通信距離	10m（使用環境により異なります）
電源	バスパワー／5.0V（USBポートより給電）
消費電流（最大）	80mA
外形寸法	19.9(W)×59.2(D)×8.3(H)mm
質量	約8g
適合規格	Bluetooth Specification Version 1.2 、TELEC

●必ずお守りください

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
7) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
8) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
9) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
10) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。
(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
13) 国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Bluetooth™ は、米国Bluetooth-SIG, Inc.の登録商標であり、株式会社アイ・オー・データ機器はライセンスに基づき私用しています。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■表示について

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を追う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

△ **この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。**
例）「発火注意」を表す絵表示

○ **この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。**
例）「分解禁止」を表す絵表示

● **この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。**
例）「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 危 険

本製品を分解したり、改造しないでください。
火災や感電、破裂、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。
分解禁止

⚠ 警 告

本製品を使用する場合は、本製品を接続する携帯電話のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順でお使いください。
警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。本製品を接続する機器やそれの周辺機器メーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。
厳守

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
発火注意

本製品の使用、充電、保管時の異臭、発熱、変色、変形、その他今までと異なることに気がついたときは、本製品を使用しないでください
そのまま使用すると内蔵されている電池が発熱、破損、発火する原因となります。
発火注意

本製品の取り扱いは、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことに注意してください。
●接続ケーブルなどの部品は、添付品または指定品をご使用ください。指定品以外を使用すると火災や故障の原因となります。
●ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。
●接続するコネクターやケーブルを間違えると、コネクターやケーブルから発煙したり、火災の原因になります。
厳守

本体を濡らしたり、水気の多い場所で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
水ぬれ禁止

ぬれた手で本製品を扱わないでください。
感電や本製品の故障の原因となります。
ぬれ手禁止

決められた電流内で使用してください。
出力電流の絶対最大定格を超えた電流で、本製品を使用すると火災・感電・故障の原因となります。
厳守

故障や異常のまま、通電しないでください。
そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
禁止

火の中に投入したり、加熱しない
絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や保護機構が損傷するだけでなく、発熱、破裂、発火の原因となります。
禁止

本製品を病院内で使用しないでください
医療機器の誤動作の原因になることがあります。
禁止

本製品を飛行機の中で使用しないでください
飛行機の計器などの誤動作の原因になります。
禁止

本製品は乳幼児の手の届くところに置かないでください
不用意な取り扱いは危険を伴います。
厳守

電子レンジや高圧容器に入れない
急に加熱されたり、密閉状態が壊れたりして発熱、破裂、発火の原因となります。
厳守

本製品を使用する場合は、ご使用の接続機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順で使用してください
警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。ご使用の接続機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。
厳守

充電時、所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を停止する
内蔵されている電池が発熱、破裂、発火の原因になるおそれがあります。
厳守

電池が漏液したり異臭がする時には直ちに火気より遠ざける
漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因となります。
厳守

電池が漏液して液が目に入った時は、こすらずに水道水などのきれいな水で十分洗った後、直ちに医師の治療を受ける
放置すると液により、目に障害を与える原因となります。
厳守

電池が漏液して液が皮膚や衣服に付着した場合には、こすらずに水道水などのきれいな水で洗い流す
皮膚がかぶれたりする原因となります。
厳守

⚠ 注 意

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因となることがあります。
●振動や衝撃の加わる場所　●直射日光のあたる場所
●湿気やホコリが多い場所　●温湿度差の激しい場所
●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーターなど）
●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など）
●水気の多い場所（台所、浴室など）
●傾いた場所
●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
●静電気の影響の強い場所
≪使用時のみの制限≫
●保温・保湿性の高いものの近く（じゅうたん・スポンジ・ダンボール・発泡スチロールなど）
●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所
禁止

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
●落としたり、衝撃を加えない
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない
●本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない
禁止

本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。
厳守

本製品を結露させたまま使わないでください。
時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。
本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。
そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。
禁止

本製品は日本国内仕様です。
本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりません。あらかじめ、ご了承ください。
禁止

本製品のコネクタ部分には直接手を触れないでください
静電気が流れ、部品が破壊される恐れがあります。
また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れ、静電気を逃がした後で行ってください。
禁止

電池の充電方法については、本書をよくお読みください
厳守

保護機構に損傷を与える可能性のある静電気が発生する場所で使用しない
危険防止のための保護機構が組み込まれています。保護機構がこわれ発熱、破裂、発火の原因になるおそれがあります。
禁止

電池の充電温度範囲は次の通りです。この温度範囲以外での充電はしない
電池を発熱、破損させる原因になるおそれがあります。　充電：5℃～35℃
禁止

充放電する
長期間ご使用にならなかった電池は十分に充電されないことがあります。電池は長期間使用しない場合でも、1ヶ月に一度を目安に充放電を行ってください。
厳守

本製品を廃棄する場合の取り扱いについて

本製品には内蔵電池としてリチウムイオン充電池を使用しています。
リチウムイオン充電池はリサイクル可能な資源です。
本製品を廃棄する場合は分解せず、弊社修理センターにお問い合わせください。

【お問い合せ先】株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター
TEL.076-260-3617

本製品は絶対に分解しないでください
感電などの危険があるため、絶対に分解しないでください。
分解禁止

使用上の注意

本製品は非常に精密にできておりますので、お取り扱いに際しては十分注意してください。

■良好な通信のために

●他の機器とは、見通し距離で約10m以内で通信してください。
建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。
特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
●電気製品（AV機器、OA機器など）から2m以上離して通信してください。（特に電子レンジは通信に影響を受けやすいので3m以上離してください。）正常に通信できなかったり、テレビ、ラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
●無線機や放送局の近くで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。
●無線LAN機器との電波障害について……IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth™ 機器は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、お互いを近くで使用すると、電波障害が発生し、通信速度の低下や接続不能になる場合があります。
この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。

■使用しないときは、
本製品の電源を切っておくことをおすすめします
※他のBluetooth™ 機器からの接続要求に応答するために常に電力を消費します。

本製品で使用する電波について

本製品は、2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、以下の注意をご確認ください。

■以下の近くでは使用しないでください

●電子レンジ／ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
●工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
●特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
●IEEE802.11g/b無線LAN機器
上記の機器などは、Bluetooth™ と同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり速度が遅くなったりする場合があります。

■テレビ/ラジオを本製品の近くでは、できるだけ使用しないでください

テレビ/ラジオなどは、Bluetooth™ とは異なる電波の周波数帯を使用しています。
そのため、本製品の近くでこれらの機器を使用しても、本製品の通信やこれらの機器の通信に影響はありません。ただし、これらの機器をBluetooth™製品に近づけた場合は、本製品を含むBluetooth™製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

■間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません

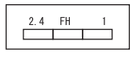
本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラスなどは通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されていると通信できません。

2.4GHz帯使用の無線機器について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

●この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
●万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
●その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、次の連絡先へお問い合わせください。

【連絡先】サポートセンター【電話】金沢　076-260-3644
東京　03-3254-1144



2.4：2.4GHz帯を使用する無線設備を表す
FH：変調方式を表す
1：想定される与干渉距離を表す（<=10m）
：全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避不能であることを意味する。